

# 白鷹エリア

山形県一の紅花生産量を誇る白鷹町。7月中旬の紅花まつりをはじめ、紅花摘み・紅花染めなど多彩な体験が楽しめる。

白鷹各地に点在する紅花畑



- 1 一世紀を超えても活躍を続ける、最上川橋梁。
  - 2 高さが1丈6尺(約5メートル)にも及ぶ「丈六地藏」。
  - 3 阿弥陀堂の桜
  - 4 あの有名イタリアンレストラン「アル・ケッチャーノ」で修行を積んだシェフが昨年オープンしたイタリアンレストラン「シャッタカ」。
- ※右ページ下のグルメ参照。



## 樹齢千年の桜の里をめぐる。

～ 置賜さくら回廊・白鷹編 ～

樹齢が500年を超える「エドヒガンザクラ」の古木が8本。白鷹町が「古典桜の里」といわれる所以です。フラワー長井線・荒砥駅を降りてちょっと足をのばせば、最上川鉄橋を渡る列車と満開の桜など、写真に残したくなるスポットが満載。最近オープンしたばかりの噂のイタリアンレストランで春限定のランチメニューを味わいながら、カメラ片手に桜めぐりをお楽しみください。

**駅ハイ** 4月20日(土)～4月29日(祝) 駅からハイキング【期間設定コース】※4月23日(火)を除く  
写真家たちに贈る、しらかかの春

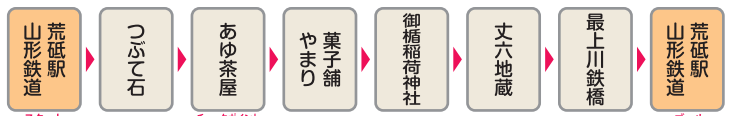
写真家たちが待ち焦がれた満開の春。花・鉄道・歴史…。しらかかには「写したくなる」風景がたくさんあります。最上川鉄橋を渡るフラワー長井線と満開の桜、古典桜、町花こぶしなど、ゆっくり歩きながらしらかかの春だけの風景を撮影することができます。



※参加者にはチェックポイントでささやかなプレゼントを差し上げます。10時10分に出発される場合、地元ガイドが称名寺阿弥陀堂の桜まで同行し、地元ならではの歴史・エピソードをご案内します。  
※4月23日(火)は、チェックポイントのイタリアン料理「シャッタカ」定休日のため不催行。  
●受付場所/荒砥駅 ●受付時間/9:40～10:10

**駅ハイ** 5月3日(祝)～5月19日(日) 駅からハイキング【期間設定コース】  
最上川の川風に吹かれ、日本一のヤナ場を眺める

新緑の季節に川風に吹かれながら、最上川沿いをゆっくり歩きます。しらかかグルメも満喫できる、ちょっと贅沢なひととき。最上川に架かる約200匹の鯉のぼりを眺めながら、日本一のヤナ場で名物の鮎の塩焼きを味わうことができます。



※参加者にはやまもり菓子舗にてささやかなプレゼントを差し上げます。10時10分に出発される場合、地元ガイドが途中で同行し地元ならではの歴史・エピソードをご案内します。  
※あゆ茶屋では、鮎の塩焼き(有料450円)をお召し上がりいただけます。  
●受付場所/荒砥駅 ●受付時間/9:40～10:10



- 1 最上川と山々の新緑がおりなす絶景
- 2 最上川河岸にある、高さ3メートルほどの「つぶて石」。
- 3 和菓子屋さんで豊富な白鷹町。写真は「やまもり菓子舗」のまんじゅう。
- 4 春は最上川にこいのぼりが架かる「道の駅白鷹ヤナ公園」のヤナ場。
- 5 道の駅では鮎の塩焼きをはじめ、から揚げ・あゆ定食など、多彩な食べ方が楽しめる。

## 伝統工芸の村で、田舎の手仕事体験。

～ いきいき深山郷 のどか村 ～

築160年の古民家を移築した「のどか村」は、まさに安らぎの宿です。朝日連峰の自然に囲まれて山の幸を味わい、地元お母さん達のあたたかいおもてなしを受ければ、ふるさとに帰ったような気分。蕎麦打ちや農業体験、陶芸など、昔ながらの手仕事も、事前予約で体験OK。スローな時間を過ごしてみませんか？

**駅ハイ** 6月15日(土)～6月23日(日) 駅からハイキング【期間設定コース】※6月18日(火)を除く  
いなか・のどか・手仕事体験～深山の里めぐり～

のどか深山の里でのんびりした時間を過ごすひととき。この地に古くから伝わる手仕事を体験することができます。伝統工芸の村では和紙人形作り・郷土料理作り・和紙ぎざり絵体験・陶芸(湯呑み茶碗作り)を体験することができます。

山形駅	最上川鉄橋	夫婦観音	のどか村	全手仕事体験	伝統工芸の村	山形駅								
スタート			チェックポイント		ゴール									
<p>費用(現地各自お支払いください)</p> <table border="1"> <tr> <td>6月15日(土)・16日(日) 和紙人形作り</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>6月17日(月)・19日(水) 和紙ぎざり絵体験(小学生以上)</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>6月20日(木)・21日(金) 郷土料理作り</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>6月22日(土)・23日(日) 陶芸体験(湯呑み茶碗)</td> <td>1,300円(お土産別)</td> </tr> </table>							6月15日(土)・16日(日) 和紙人形作り	1,000円	6月17日(月)・19日(水) 和紙ぎざり絵体験(小学生以上)	500円	6月20日(木)・21日(金) 郷土料理作り	1,000円	6月22日(土)・23日(日) 陶芸体験(湯呑み茶碗)	1,300円(お土産別)
6月15日(土)・16日(日) 和紙人形作り	1,000円													
6月17日(月)・19日(水) 和紙ぎざり絵体験(小学生以上)	500円													
6月20日(木)・21日(金) 郷土料理作り	1,000円													
6月22日(土)・23日(日) 陶芸体験(湯呑み茶碗)	1,300円(お土産別)													

※参加者にはのどか村にてささやかなプレゼントを差し上げます。10時10分に出発される場合、地元ガイドが最上川鉄橋まで同行し、地元ならではの歴史・エピソードをご案内します。  
※6月18日(火)はチェックポイントの「のどか村」定休日のため不催行。  
●受付場所/荒砥駅 ●受付時間/9:40～10:10

**グルメ** イタリアンレストラン「シャッタカ」

イタリアン料理 トラットリア ピッツェリア  
昨年オープンしたばかりのイタリアン。旬の野菜やフルーツなど、地元の特産品を取り入れた地産地消のメニューが並びます。  
住所/白鷹町大字荒砥553-1  
営業時間/ランチタイム 11:30～14:00  
ディナータイム 18:00～21:00  
休日/毎週火曜日  
お問合せ先/0238-85-0910

**体験観光** いきいき深山郷 のどか村

約160年前の養蚕農家を移築改修した宿泊施設。地元の野菜、山の幸を使った手料理(そば、かいもち、自家製みその焼おにぎりが評判)を味わえます。また、農業体験や和紙漉き。陶芸教室などが体験できます。  
営業時間 11:00～14:00 駐車場 有り  
そば打ち体験 1,200円(そば粉別途)  
和紙漉き体験 500円(1枚)  
陶芸教室 1,300円～  
白鷹町大字深山2537 ☎0238-85-0380

## 新緑の里で、最上川沿いを歩く。

ゴールデンウィークが過ぎると、最上川沿いは、雄大な朝日連峰をバックに新緑の木々が川風に吹かれて揺れる、心地よい絶景スポットに。こんないい季節には、普段ドライブするコースを、車を降りてゆっくり歩いてみるのもいいのでは？日本一のヤナ場「あゆ茶屋」で、川風に揺られる鯉のぼりを眺めながら名物・鮎の塩焼きを頬張れば、ちょっと贅沢なひとときを味わえます。  
ウォーキングコースをご用意。地元の隠れスポットを巡る旅に、予約なしで参加できます。



- 1 のどか村の敷地内は、体験施設など複数の建物で構成。
- 2 “隠れそばの里”白鷹ならではのそばの味も楽しめる。
- 3 上杉時代からの伝統ある「深山和紙」を使った人形制作が体験できる。

**体験観光** べにばなアート展「紅花colors」

白鷹の紅花を丸ごと楽しめる1ヶ月間!  
7月2日(半夏至・火)～28日(日)  
9:00～19:00(月曜定休)  
場所/白鷹町文化交流施設「あゆ〜む」  
県内の紅花生産量を誇る白鷹で、その魅力を存分に体験できる一ヶ月間。会場では、紅花アートの鑑賞や、紅花染め体験等も楽しめる。さらには、町内各地の紅花畑のタイムリーな見聞・摘み取り体験情報などの総合案内も。ココに来れば、白鷹の紅花の全てがわかります!  
お問合せ先/白鷹町観光協会 ☎0238-86-0086

**産直** 白鷹産直市場どりいむ農園直売所

お土産は白鷹産の新鮮やさいに決まり!  
採れたての野菜はもちろん、地元の人々が作った漬物や加工品、白鷹産牛乳を使ったソフトクリームなど、地元の食文化を楽しめる産直。  
住所/山形県西置賜郡白鷹町  
鮮藤9053-30  
営業時間/9:00～18:00  
休日/無休  
交通/長井線荒砥駅からタクシーで5分  
駐車場あり(無料)  
野菜 時価  
地産素材の加工品 300円～  
ソフトクリーム 250円  
お問合せ先/0238-85-2922